

<b>苫小牧市</b>	所属議員	牧田俊之
-------------	------	------

【活動選定項目】 国・県・市町で連携して取り組むテーマを設定	① <b>カーボンニュートラル(CN)への対応</b> (エネルギー政策、水素社会、電動車) ② 誰もが自由に安心して移動できるモビリティ社会の実現 ③ 自動車整備士・ドライバーの更なる魅力向上	④ 地域への貢献活動 (例:部活地域移行、ボランティア団体の後継者育成) ⑤ 子育て支援策 ⑥ 行政の DX 推進施策 ⑦ 人手不足解消への対応(多様性や多文化共生への対応など)
-----------------------------------	--	--

具体的活動 (調査研究含む)	<b>脱炭素先行地域づくり事業[勇払市街地エリアでの実質ゼロ目指す]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・勇払地区住民向け住宅用省エネ・再エネ機器設置補助                         <ol style="list-style-type: none"> <li>① ZEH+ (100 万円/戸)</li> <li>② 太陽光発電システム (補助率 2/3)</li> <li>③ 蓄電池 (補助率 2/3)</li> <li>④ 高効率給湯器 (補助率 2/3)</li> </ol> </li> <li>・西部工業基地内産業向けの PPA 太陽光発電設備導入調査・設計</li> </ul> <b>重点対策加速化事業[2030 年までに業務部門 CO2 50%削減]</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設置可能な建築物等の 50%に PV を導入する</li> </ul> <b>ゼロカーボンハウス促進補助事業</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅用省エネ・再エネ機器設置補助金                         <ol style="list-style-type: none"> <li>① ZEH (55 万円/戸)</li> <li>② ZEH+ (100 万円/戸)</li> <li>③ 太陽光発電システム (7 万円/Kw)</li> <li>④ 定置用リチウムイオン蓄電池 (価格×1/3)</li> <li>⑤ エコキュート (価格×1/6 上限額 13 万円)</li> <li>⑥ HEMS (価格×1/10 上限額 4 万円)</li> <li>⑦ V2H (価格×1/10 上限額 6 万円)</li> <li>⑧ 給電装置 (価格×1/10 上限額 3 万円)</li> </ol> </li> </ul>
選択した項目 テーマ ① <b>カーボンニュートラル(CN)への対応</b> (エネルギー政策、水素社会、電動車)	

## 北電・エネオス・出光の3社でグリーン水素供給網構築を検討！[2024.2.20 発表]

### 苫小牧にグリーン水素拠点

#### 北電とエネオス、出光連携

苫小牧市は、国内最大の再生可能エネルギー発電量を誇る。北電、エネオス、出光の3社が、この豊富な再生可能エネルギーを活用し、グリーン水素の供給網を構築する計画を発表した。2030年までに、10万トン以上の水素プラントを稼働させる計画で、国内最大規模のグリーン水素供給網を構築する。再生可能エネルギーを活用し、CO2を回収・貯留した水素を製造し、市内の製造業や物流業に供給する。再生可能エネルギーを活用し、CO2を回収・貯留した水素を製造し、市内の製造業や物流業に供給する。

**プラント 国内最大規模**

苫小牧市は、国内最大の再生可能エネルギー発電量を誇る。北電、エネオス、出光の3社が、この豊富な再生可能エネルギーを活用し、グリーン水素の供給網を構築する計画を発表した。2030年までに、10万トン以上の水素プラントを稼働させる計画で、国内最大規模のグリーン水素供給網を構築する。再生可能エネルギーを活用し、CO2を回収・貯留した水素を製造し、市内の製造業や物流業に供給する。

今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内ですでに進行しているグリーン水素サプライチェーンの進捗及びモビリティへの展開の可能性追求</li> <li>・NEDO の調査事業等の実証・社会実装への展開の可能性を探る。</li> </ul>
-------	---